

当院で行っている研究「山梨県の NICU における先天異常患者の重症度・在宅医療・療育・医療費に関する研究」について

・研究の概要

背景：先天異常（生まれつきの病気）のある赤ちゃんは、入院中、また退院後に、より手厚い医療や支援が必要になる場合が多いと考えられます。

目的：治療を必要とする赤ちゃんの中で先天異常のある赤ちゃんがどのくらいいるのかを調べます。先天異常がある場合の重症度、在宅医療やリハビリの必要性、医療にかかる費用について調べます。

意義：先天異常のある赤ちゃんの医療・療育の現状をしっかりと把握することは、先天異常を含む新生児医療の充実・発展につながると考えられます。また、患者様・御家族にとっても医療・療育の見通しが得られ、納得の上で医療・療育に参加することができます。

対象者：平成 23 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日に山梨県内の 3 施設（山梨大学医学部附属病院、山梨県立中央病院、国立病院機構甲府病院）の新生児集中治療部（NICU）に入院された患者様

研究期間：研究機関の長の許可日～平成 30 年 9 月 30 日

方法：過去の診療録・診療報酬明細書を参照することにより行います。山梨県内の 3 施設の新生児集中治療部（NICU）に入院された患者様を、①多発奇形または遺伝子・染色体異常のグループ、②単発の先天異常のグループ、③先天異常なしのグループに分類します。各グループの全入院患者に対する割合を調べます。それぞれのグループごとに、患者背景、重症度、在宅医療、療育、医療費に関する項目について調べます。

※こちらからお電話などで問い合わせをすることはありません。また、患者様に自己負担の費用は生じません。

※収集された情報は匿名化されており、山梨大学小児科医局の常に施錠された部屋の中でパスワードをかけて厳重に保管されます。研究が終了したら情報はすべてパソコン上から消去されます。

・研究機関の名称及び研究責任者の氏名

山梨大学医学部小児科、小林千尋

・研究計画書及び研究の方法に関する資料をご覧になれます（他の患者の個人情報保護に支障がない範囲内に限られます）。

・研究への参加を希望されない場合、個人情報の開示を希望される場合、研究計画に関する資料をご覧になりたい場合、その他のお問い合わせは下記連絡先にご連絡ください。

・連絡先

山梨大学医学部小児科学講座 小林千尋

Tel : 055-273-1111（代表）

E-mail : ckobayashi@yamanashi.ac.jp